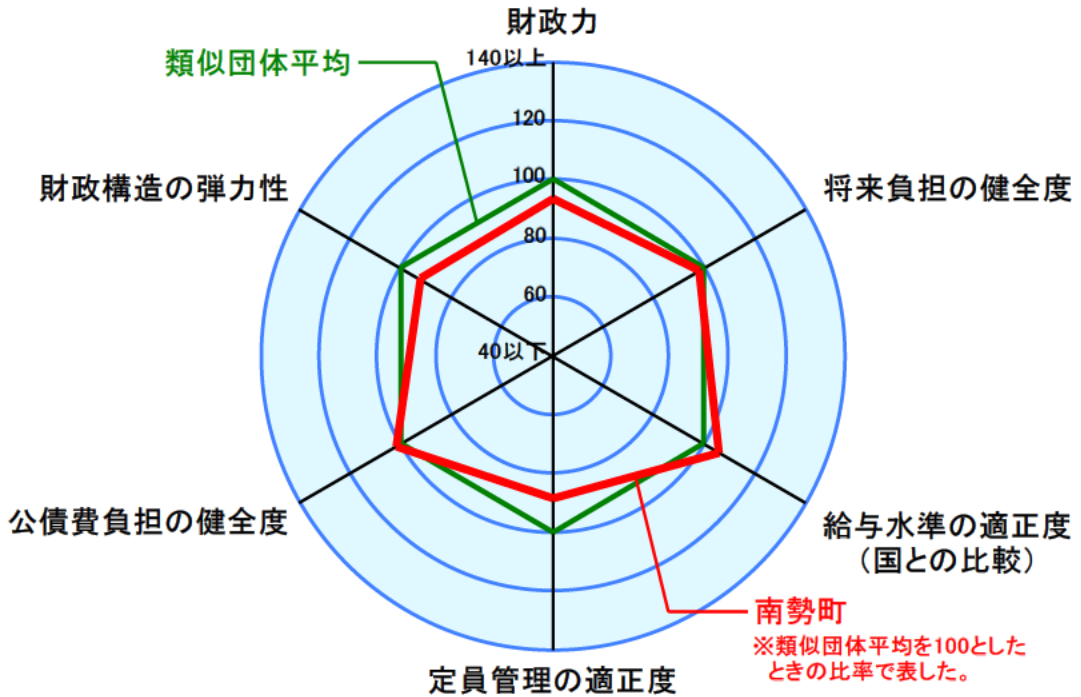
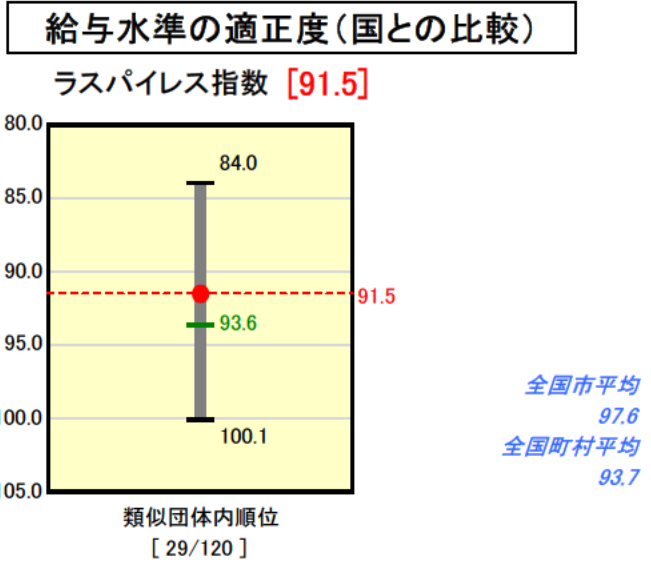
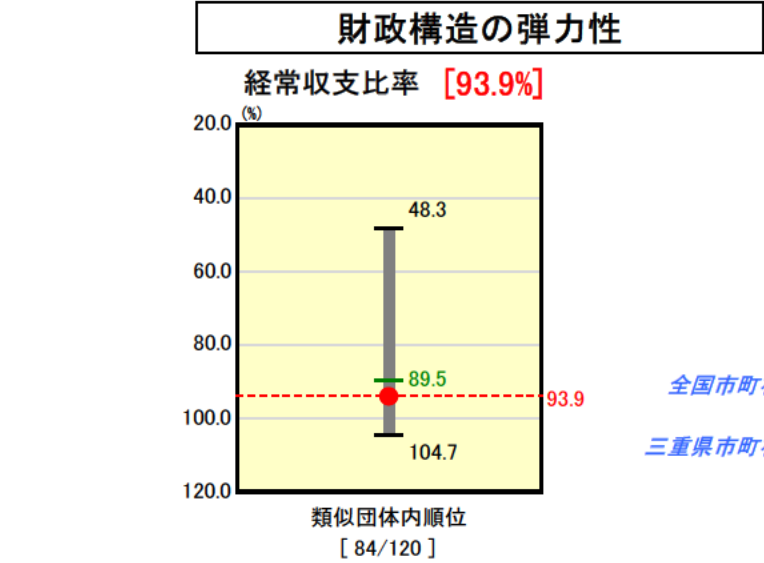
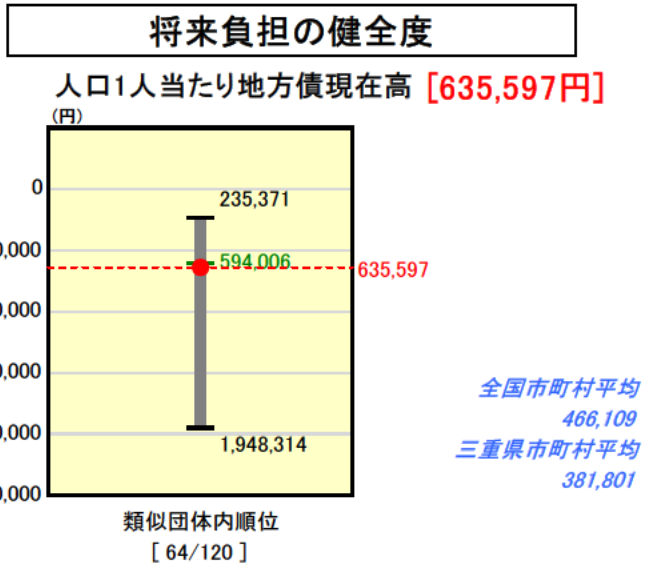
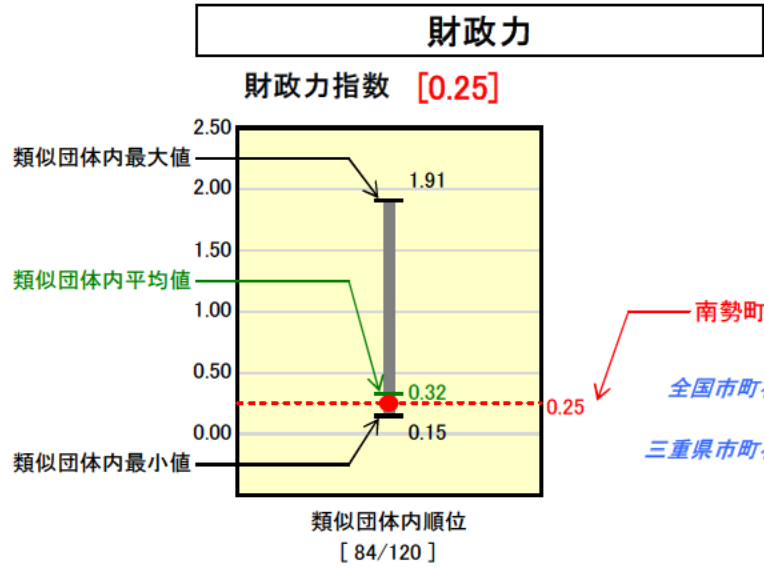


市町村財政比較分析表(平成16年度決算)

三重県 南勢町

人口	10,203 人(H17.3.31現在)
面積	109.89 km ²
歳入総額	5,922,619 千円
歳出総額	5,797,220 千円
実質収支	102,564 千円



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を88のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

財政力指数：人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(平成16年度末34.5%)に加え、町内に中心となる産業がないこと等により、財政基盤が弱く、類似団体平均をかなり下回っている。今後は市町村合併を機に歳出の徹底的な見直しを行い、行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を図る。

経常収支比率：広域に集落が点在している当町では、保育所等の公共施設が多く、人件費、施設の維持管理費等義務的経費が非常に高い状況にあります。これらの施設の統廃合を早急にすすめ、義務的経費の削減に努める。

起債制限比率：大型投資事業の適切な取捨選択の結果、類似団体平均を下回っているが、近年の推移を見ると増加の兆しが見られる。今後とも引き続き安易に地方債に頼ることのない財政運営に努める。

人口一人当たり地方債現在高：類似団体平均を上回っている要因は平成15年度から3年間の継続事業で大型プロジェクト(統合中学校建設事業)を行っている影響であるが、継続事業終了後は新規地方債の発行の抑制に努める。

ラスパイレス指数：類似団体平均を下回っているが、各種手当の見直し等により、より一層の給与適正化に努める。

人口千人当たり職員数：町の面積が広大で集落が点在しているため公共施設数が多いが、市町村合併を機に施設の統廃合を図り、また定員適正化計画に基づき定年退職者の不補充や民間委託の推進等により職員数の適正化に努める。

